

# 国際ロータリー第2570地区 行田ロータリークラブ

RI会長：田中作次 / ガバナー：鈴木秀憲

会長：古沢 勇治 / 幹事：境野 登章

クラブ会報委員会：

委員長：持田 朋春

副委員長：富田 久雄

2012-2013  
国際ロータリーテーマ

例会日：木曜日

午後 12:30開会

会場：曹洞宗 長光寺



## 第2275回 第十六回例会 (2012年 10月25日)

- ★ 点鐘 古沢勇治会長
- ★ ロータリーソング斉唱 奉仕の理想
- ★ 四つのテスト唱和
- ★ 会長の時間 古沢勇治会長
- ★ 幹事報告

- ★ 委員会報告
- ★ 出席奨励・スマイル委員会
- ★ 点鐘
- ★ 企業訪問例会 曹洞宗 長光寺
- ★ 本日の法話

### ★ 点鐘

点鐘

ロータリーソング斉唱



### ★ 会長の時間 古沢勇治会長



皆様、今日は！ 本日は、長光寺様を会場とした企業訪問例会に、この様に大勢の御出席を頂き本当に有難うございます。職業奉仕月間の第三弾の企画として、職業情報委員会にお骨折り頂き実現しました。有難うございました。また福島会員には会場や書籍を提供して頂き心より御礼申し上げます。

先週の例会で、「職業奉仕の原理と実践」特に原理についてお話させて頂きました。

- ①ロータリー運動は倫理運動である。
- ②ロータリークラブは会員の心の開発を第一義とする団体である。
- ③色々な思想、様々な実践を経て、ロータリーを象徴的に表している職業奉仕は生まれた。

- ④人は、聞いては忘れ、読んでは忘れ、その繰り返して自分自身が磨かれ、ロータリーが身についていく。(忘れてもよい哲学)
- ⑤その為、毎週の例会に出席して、その良質な体験を積み重ねることが大切。

その様なお話をさせて頂きました。詳しくは週報にも掲載しますので、特に新人の会員にはご覧頂きたいと思います。そしてその際、皆様に「四つのテスト」の複製を、職業奉仕委員会より配付させて頂きました。ご自分の会社に掲げて頂き、ぜひ活用して頂ければ幸いです。どのように活用するかは、活用方法を下半分に列記致しましたのでご利用ください。また先週の例会を欠席されて「四つのテスト」を受け取ってない方は、次回11月8日の例会時にお受け取り頂きたいと思います。

また、本年度の運営方針の中で述べさせて頂いておりますが、是非この「四つのテストの活用方法や活用結果」をコンテストする例会を持ちたいと思っております。来年3月と4月に職業奉仕委員会が担当する例会がございますので、詳しくは職奉委員長と相談したいと思います。

本日の「会長の時間」は職業奉仕の実践の事例を紹介したいと思います。ロータリーは、売買取引における職業奉仕の実践について、物を売る前、物を売る時、物を売った後の三つの段階に分けて原理分析をしています。

まず、「売る前」には「誇大広告禁止の原則」があります。商品を売りたいがために、つい誇大広告をしたくなります。しかし、顧客が、その商品を買えば、広告が誇大であったことはすぐ判りますから、二度とその商品を買わなくなり、結局、商人の信用を傷つけることになります。従ってロータリーは、売る前の誇大広告を禁じ、真実のみを語るべし、と説くのであります。この点に付いて若干の事例を出します。

～会長の時間 次のページへ続く～

～会長の時間 前のページより続き～

1954-55年度のRI会長ハーバート・テイラーは、1932年、倒産したアルミ食器会社の再建を引受けました。彼は、会社再建の方法として『四つのテスト』を考案し、これで皆が力を合わせて頑張れば、必ず再建できると考えました。そして、このテストを社員に、周知徹底させたのであります。

その結果、社員がアルミ食器を売る場合にも、『この鍋は、少々値段がお高くなっておりますが、一生の道具でございます。まず、壊れることはございません。一方こちらの鍋は、値段はお安くなっていますが、精々10年位しか持たないでしょう。しかし、鍋などというものは若干流行もございますので、お客様の予算に合わない場合には、一度安い方の鍋をお求め頂き、10年後に所得が増えてから高い方の鍋をお求めになるのも宜しいかと存じます』という具合に、真実のみを述べ、顧客の立場に立つた解説をしたのであります。そこで、顧客もあの会社で買えば安心だというので信用が確立し、10年後には一流の会社に育って行ったのであります。従って、物を売る前には、真実のみを述べるということが大切であると思えます。

それから日本の事例では、建売業者の話があります。彼は、基礎工事の段階から工事の進捗状況を写真にとって顧客に見せます。そして、アルミサッシ等の諸々の資材も小売定価の60%引き位の値段で仕入れることができるそうではありますが、それを小売定価ではなく、仕入値で作成した見積りを顧客に示して、『当社も営業でございますから、この上に当社の利益をいただきます』と言って、最後に、その見積りに会社の利潤を加算するという方法をとり、利潤構造が何重にもなるという見積方法をとらなかったのであります。更に、顧客に対して『この家は、夫婦と子供一人を想定して建ててありますので、将来、子供が増えたり、子供が大きくなって増築しなければならないときに備えて、その用地は確保しており、増築時の水道管、ガス管も必要箇所に敷設してあります』という説明をしました。

要するに、顧客の立場に立って、真実を述べたのであります。その結果、不況の時期であったにも拘らず、建てたら売れ、建てたら売れるで、一躍業界のトップに躍り出たのであります。これは、顧客に対する思いやり、まさに行動に愛を込めることによって成功した例だと思っております。

以上、本日は職業奉仕の実践の事例を、二つご紹介しました。まさに二つとも顧客の対場に立った商売をやって成功した例であります。皆様は、既にやっけて成功しているのかもしれませんが、今一度さらに見直してみるのも宜しいかと思えます。私もやってみたく思えます。少し硬い話になりましたが、先週申し上げた通り、聞いては忘れ、聞いては忘れても、ご自身が磨かれロータリーが身につくそうですので、安心して忘れてください。本日も深川パストガバナー語録を引用させて頂きました。これをもちまして、本日の会長の時間を終わらせて頂きます。有難うございました。

## ★ 幹事報告



皆様こんにちは。本日は企業訪問例会と言う事で、長光寺様にお伺いしました。この後、法話、その他におきまして、長光寺様ご住職様であります福島会長エレクトには大変お世話になります。どうぞ、宜しく願い致します。なお、今回このような素晴らしい例会を企画して頂いた宮内委員長はじめ委員会の皆様、ありがとうございました。

では幹事報告を申し上げます。10月20日、東松山の紫雲閣において第二回会員増強セミナーが行われました。古沢会長と、湯本会員増強副委員長に行って頂きました。

来週の木曜日、11月1日は、定款第5条第1節(c)により休会です。お間違えのないようお願い致します。次回の例会は2週間後の11月8日で、鈴木聖二県議会議員による卓話例会です。当日は白河クラブと浪江クラブより来訪者もありますので、多数のご出席の程、宜しくお願いします。

話は前後しますが、11月の2日3日4日と、行田クラブのメンバー8名にて台北城中ロータリークラブとの調印式に出席するため、台北に行って参ります。内容に関しては、次回の例会時にご報告出来る事と思えます。以上、幹事報告とさせて頂きます。ありがとうございました。

## ★ 委員会報告

※ 職業情報委員会 宮内廣介委員長



# ★ 出席奨励・スマイル委員会

## ※出席状況報告 野口一信委員長



T	・正会員数	56名
A	・85年規定承認者	12名
A	・理事会欠席承認者	0名
P	・本日の出席者	24名
B	・各承認者の例会出席者	4名
MU	・本日のメーキャップ者	7名
	本日の出席率	64.6%

## ※ニコニコ報告

黒田淳一委員



古沢会長	今年度初の企業訪問例会。職業奉仕委員会の方ご苦勞様です。福島会員会場と飲物ありがとうございました。
境野幹事	福島会長エレクト様、本日はお世話になります。
福島会員	本日は企業訪問例会に長光寺を選んで頂き光榮に存じます、何のおもてなしもできませんがよろしく願いいたします。
宮内会員	本日は長光寺住職福島会員お世話になります、座禅、法話楽しみにしています。
小山会員	長光寺様、大変お世話になります。
永島会員	福島さん、本日はお世話になります、お陰様で忍の行田の昔ばなし教本が大変多く注文があります。

山本会員	福島さんお世話になります。
富田会員	福島会長エレクト様本日はお世話になります。
小林会員	福島様お世話になります。寺での黙然特に感じるものがあります。
大久保会員	福島会員本日はお世話になります。
斉藤会員	本日は富士見をご利用いただきありがとうございます、福島会員お世話になります。
大野会員	福島様本日はお世話になります。
武笠会員	本日は不慣れな司会お世話様でした。
関 会員	福島会員、本日はお世話になります、著書ありがとうございます、大切にしたいと思います。
野口会員	福島会員本日は楽しみにしております。
以下同文	阿部会員 小池会員 鴨田会員 鈴木克枝会員 碓井会員 渡辺会員 岡田会員 黒田会員
本日のニコニコは36,000円でした。 ありがとうございました。	

## ★ 点鐘 古沢勇治会長

〜〜その後、本堂に移動して、座禅と法話です〜〜

## ★ 本日の法話

長光寺 住職 福島伸悦様  
(行田ロータリークラブ 会長エレクト)

東日本大震災法要 行田ロータリークラブ

座禅の要諦

調身・・・姿勢(所作)を整える=健康の源泉

身正しければ影自ら正し(宮崎禅師)

一挙手一投足・・・食事作法 洗面の仕方 トイレの使い方

お風呂の入り方 寝方

調息・・・呼吸を整える

息は生きていることの証→死ぬこと=「息を引き取る」

人間の生命とはどんなものか?

「数日の間にある」「飯食の間にある」「呼吸の間にある」

いのち=息の内(いのち)

呼吸のポイントは吐ききること・・・邪気を出すイメージ

丹田(へその下二寸五分)に意識を集中した複式呼吸

一分間に呼吸数が3~4回

\*呼吸を整えると、全身の血流が25~28%アップ

\*セロトニン、脳の神経伝達物質の分泌が高まり、

アルファ波が大量に出る→集中力&判断力が高まる

調心・・・心を整える

座禅せば四条五条の橋の上

行き来の人を深山木に見て (修行僧)

座禅せば四条五条の橋の上

行き来の人をそのままに見て(大燈国師)

大燈国師(宗峰妙超) 1282~1337...

京都の大徳寺を開いた僧

姿勢が整うと呼吸が整ってくる、

呼吸が整うと心が整ってくる=三位一体

